

地球温暖化とわたしたちの将来

2018 **10/27** 土 13:30~16:00
(開場 13:00)

釧路地方合同庁舎 5F 第一会議室
参加無料・要事前申込(先着100名)

いっしょに考え、
話ませんか

向井人史

国立環境研究所
企画部フェロー
(前地球環境研究センター長)

阿部博哉

国立環境研究所
生物・生態系環境研究センター
特別研究員

江守正多

国立環境研究所
地球環境研究センター
副センター長

<会場>

釧路地方合同庁舎5F 第一会議室 北海道釧路市幸町10-3 (JR釧路駅より徒歩8分)

<申込先>

北海道釧路市 市民環境部 環境保全課 環境管理担当まで、お名前と連絡先電話番号を明記の上、メール(ka-kankyoukanri@city.kushiro.lg.jp)か、電話(0154-31-4535)にてお申し込み下さい。

<主催>

環境省釧路自然環境事務所
北海道釧路総合振興局
釧路市
北海道環境財団
国立環境研究所

地球温暖化とわたしたちの将来

日時: 2018年 10/27(土) 13:30~16:00(開場13:00) **参加無料・要事前申込** (先着100名)

会場: 釧路地方合同庁舎 5F 第一会議室(JR釧路駅より徒歩8分)

■ 開催趣旨

2016年に発効したパリ協定は、温室効果ガスの排出を今世紀末には実質ゼロにするという目標を掲げています。

本セミナーでは、温室効果ガス濃度の今後の推移や、パリ協定の目標を達成するために不可欠な「社会の大転換(トランスフォーメーション)」、また、気候変動による道東の自然環境への影響について、3人の講師が最前線の研究成果を踏まえた情報提供を行い、参加者との対話によりさらに理解を深めたいと思います。

■ 申込先

北海道釧路市 市民環境部 環境保全課 環境管理担当まで、お名前と連絡先電話番号を明記の上、メール(ka-kankyokanri@city.kushiro.lg.jp)か、電話(0154-31-4535)にてお申し込み下さい。

■ 主催

環境省釧路自然環境事務所
北海道釧路総合振興局
釧路市
北海道環境財団
国立環境研究所

■ プログラム

13:00

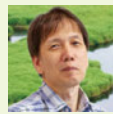
開場・受付開始

13:30

開会挨拶..... 江守 正多 (国立環境研究所)

13:35~14:00

温室効果ガス濃度—その後



..... 向井 人史 (国立環境研究所)

国立環境研究所は北海道でも温暖化にまつわる各種モニタリングをしています。例えば、二酸化炭素の濃度は北海道でも400ppmを超えましたが、大気中の気候変動に関わる温室効果ガス等の濃度は今後どのように増加していくのでしょうか。森林が吸収してくれる?海が吸収してくれる?(海水実験あり)さあどうでしょうか。

14:00~14:25

気候変動と道東の沿岸生態系—森里海のつながり—



..... 阿部 博哉 (国立環境研究所)

陸と海が接する沿岸域では様々な生物がみられると同時に、私たちに豊かな恵みをもたらしてくれます。しかし、地球温暖化は沿岸域の自然生態系や漁業・養殖業に様々な形で影響を及ぼすと考えられます。そこで、道東を対象として水温上昇や酸性化、豪雨が藻場や牡蠣養殖にとってプラスに働くか、マイナスに働くかを予測した研究例を紹介します。

14:25~14:50

「脱炭素化」に不可欠な社会の「大転換(トランスフォーメーション)」



..... 江守 正多 (国立環境研究所)

地球温暖化の影響はすでに顕在化し、海面上昇や極端な気象などにより深刻な被害の危険があります。今後は温室効果ガス排出削減策(緩和策)と同時に影響に対する適応策も進めなければなりません。パリ協定の目標達成には、これまでにない価値観の変化を含めた「社会の大転換」が必要です。

14:50~15:15

休憩

15:15~15:55

ディスカッション

15:55~16:00

閉会挨拶..... 安田 直人 (釧路自然環境事務所)